

## 町田市議会議員

## 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127

新会派:保守連合に参画

## 質問:リニア中央新幹線進展

今回も市議会の一般質問（自由テーマ）で、リニア中央新幹線の開通問題を取り上げました。2027年に東京（品川）～名古屋間の開通が予定され、その計画に沿って相模原市緑区橋本にリニア駅が設置される見込みになっています。石阪市長はこの推移に関して、隣の自治体のことだとしていまだ傍観のスタンスを撮り続けています。「それでは、出遅れる！」と言うのが、一貫した私の主張です。

相模原市では、首都圏の外周を巡る高速道路網の首都圏中央連絡自動車道（圏央道）とその「相模原インターチェンジ」が本年度中に全面開通し、東名高速道路と中央高速道路が一体利用できることとなります。

今から13年後には、先のリニア駅が開設され、鉄道・道路とも相模原市が首都圏西北部全体の中心となるでしょう。その時期が到来する前に、町田市は都県境を越えて、この交通都市の創造事業に町田市が進んで参画することが、新たな時代に取り残されない道だと思います。（他の支出を削減してでも）町田市が先行した財政負担を行うよう提唱すると、市長は幾分前向きな姿勢を見せました。



町田市小山地区から1kmの橋本駅の展望

## 質問:クワハウスを造る意味

町田市は野津田公園をスポーツ施設化する施策を推進しています。市長が構想するスポーツ施設の新設に関して、市内の様々の関係団体による住民要望が一定あり、その計画は確実に進展していくでしょう。とすれば、私の役割はその施設の設置コストを大幅に下げることと、あるいはその運営で行政に確実に収入を生み出すことだと思っています。なぜなら、この間、町田市では、陸上競技場のサッカー場化、重厚なポプリホールの開設、公園駐車場の有料化実施などで、実態にそぐわない多大な出費が伴う事業施策が次々と導入され、赤字事業を増やしてきたからです。

そうした行政の財政収入の改善の観点から、私は、第1回定例会でクワハウスを野津田公園整備計画に取り入れるように求めた内容を質問項目に入れました。有料のクワハウス（運動と温泉の併用した施設）を設置し、入場者から確実な収入を得て、設置費を回収する提案を行いました。今回、町田市が野津田公園内に設置を構想する種目はいずれも競技人口が限られたマイナー種目施設が主体です。とても、その利用者の入場料でまかなわれるような施設は見当たりません。市長は、そうした種目の施設を開設して自分を支持する賛同意見の人の幅を広げる発想でしょう。

しかし、市長と町田市が推進してきたサッカーですら、施設とその運営支援の内容で、行政の財政・人的負担は一向に減る様子は見えません。こうした経緯があることで、行政の収入を確実に図る施策と無駄をカットする提案に重点を置いて発信していきたいと思っています。

## ★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（市議会議員）

## 町田市議会議員

## 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



インターン生募集中！  
楽しい社会体験プログラム



携帯QRコード  
でブログ閲覧

## 研修生レポート ⑤ 小泉 愛佳

今回は、吉田議員主催で行われる11月の音楽コンサートの広告を何店舗かの音楽店に回って貼ってもらう作業に同行しました。予めアポをとってないこともあり、行き当たりばったりのケースになってしまうことも少なくありませんでした。市民ホールに行った際も、たまたま行っていた中学生の吹奏楽コンサートのため話に行くことができず、思い通りに事が進みませんでした。

しかし、何件か回ったお宅や、楽器店などで吉田議員は丁寧に事情を説明し、広告を置いてくれるよう頼んでいる姿勢に何か音楽コンサートに対する熱い思いが感じられました。ほとんど、チケットの手配、会場押さえなどコンサートの成立に向け活動をしている吉田議員に、私にはない行動力の素晴らしさがあると感じました。しかも、驚いたことに、このコンサートは本業には全く関係がなく、趣味で行っているという点です。

本業はもちろん忙しい中のこのコンサート企画は相当大変だと思います。しかし、吉田議員曰く、そこにやりがいを感じるとのことでした。(注:写真は様々の日程中に訪問先で撮影したものをトリミングしたものです)

フェリス女学院大学3年生 小泉 愛佳  
(吉田つとむ 第33期研修生)



## 研修生レポート ⑩ 渡辺 梨菜

第19回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会(さくら VOLLEY)の試合の応援に行ってきました。この大会のメイン会場となっている町田市立総合体育館の会場は全国各地から集まった高校生の熱気に満ち溢れていました。どのチームの試合も迫力があって、見応えのあるものでした。高校生とは思えないようなとても力強いスパイクにおどろきました。日々の厳しい練習の成果が出ていたのではないかと思います。

この試合を機に、さらなるチームの団結が期待できるのではないのでしょうか。なにかに頑張っているひとの姿は本当にかっこよく、きらきらしていました。私もそんな姿を目指していきたいと思いました。

\*「さくら VOLLEY」は、町田市立総合体育館で開催される全国大会であり、<選手の参加人数×大会期間の長さ>において町田市で最も大規模なスポーツイベントです。



フェリス女学院大学3年生 渡辺 梨菜  
(吉田つとむ 第34期研修生)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail: [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com) mobile: [yoshidaben@docomo.ne.jp](mailto:yoshidaben@docomo.ne.jp)